



例年7月は全国安全月間で、上松技専では、救急講話・危険予知訓練・グラインダー講習を行います。救急講話は木曽消防署の職員の方がお越し下さり、お話をうかがいました。



AEDの正しい使い方や心臓マッサージの正しい方法を教わり、救急車が来るまでに行う応急処置を一人ひとり体験しました。



正常の呼吸だけれど、意識のない時の回復体位も学びました。



小さな子どもや高齢者への心臓マッサージはどうしたらよいか、救急車を呼ぶのではなく自家用車で病院へ搬送するべきかなど、訓練生からのたくさんの質問に丁寧に答えられました。



危険予知訓練では、危険な状況の図を見て、何が危険なのか、どうしたら安全を確保できるのかを考えます。



グループに分かれて意見を出し合い、まとめたことを発表しているところです。発表の最後には、指差し安全確認を行い締めくくりました。



グラインダー講習では、研削砥石を安全に交換や使用方法について学びます。



最近では整理箱製作に入り、機械を使用するようになりました。気を引き締めて、安全に作業したいですね。